

松島町教育委員会会議議事録（令和7年6月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和7年6月27日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎3階 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、鈴木康夫委員（教育長職務代理者）、佐藤晴子委員、小澤晴司委員、櫻井智恵委員
- 4 説明のため出席した者
蜂谷文也教育次長兼課長、松村武文学学校教育班長、齋藤幹雄生涯学習班長、赤間香澄中央公民館長、越野博之学校給食センター所長、永沼昌一教育指導専門員、金津晶子学校教育班主査
- 5 議 事 日 程
 1. 開会 令和7年6月27日（金曜日）午前9時30分 開会 （録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 鈴木委員・佐藤委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 - (3) 令和7年第2回松島町議会定例会について
 5. 協議事項
 - (1) 令和7年7月定例会について
日程案：令和7年7月25日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室
 - (2) 令和7年7月臨時会について
日程案：令和7年7月25日（金）午前10時30分 松島町役場2階 教育長室
6. 閉会

6 議 事 録

1. 開会 午前9時30分

〔金津主査〕皆様、おはようございます。

これより松島町教育委員会令和7年6月定例会を開会いたします。

開会の挨拶を内海教育長よりお願いいたします。

〔内海教育長〕皆さん、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）

夏休みまで、残り1か月を切り、学習の1学期のまとめに邁進するという形になっております。

大きな事故というのは特に聞かれませんが、全国的に見ると百日咳とか、おたふくかぜ、ノロウイルス、インフルエンザになっただけというので、この前、三師会でお医者さんと話しをしたのですが、子どもたちが弱くなったのかウイルスが強くなったのか、よく分からないということで、そういうのに気をつけながら、1学期無事に過ごしていきたいと思っております。

今日も2ラウンドありますので、1ラウンド目をコンパクトに終えて、2ラウンド目もよろしくをお願いいたします。

以上でございます。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕ありがとうございました。

続きまして2番、前回委員会の議事録の承認について、5月定例会の議事録について、配付のとおり承認ということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

定例会終了後に署名をお願いいたします。

3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕続きまして3番、議事録署名委員の指名となります。

今回は鈴木委員と佐藤委員を指名させていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔金津主査〕続きまして、4番、報告事項に移ります。

(1)番、一般事務報告について、学校教育班から報告をお願いします。

〔松村班長〕それでは、資料の1ページになります。

行事報告からご説明いたします。

5月31日、6月1日、6月4日に、仙台北地区中学校総合体育大会が管内各会場で開催されました。昨年の新人大会から仙台北地区として開催されておりましたが、中総体としましては第1回大会としての開催となっております。なお、大会結果につきましては、本日別紙でこちらをお配りしておりますが、こちらに記載のとおりでございますけれども、団体では野球部と剣道部、個人ではバドミントン部、柔道部、卓球部、剣道部で県大会出場となっております。

6月3日火曜日から6日金曜日にかけて、町議会6月定例会が開かれまして、指定管理者の指定と、令和7年度松島町一般会計補正予算を上程の上、ともに原案可決となっております。また、一般質問について5人の議員から質問がありました。詳細につきましては後ほどご報告いたします。

4日水曜日から5日木曜日にかけて、松島第二小学校の6年生が、11日水曜日から12日木曜日にかけて、松島第五小学校の6年生が福島県会津若松方面に修学旅行を行い、事故等なく終了しております。

20日金曜日、第1回NIE委員会・NIE推進委員会実践指定校合同会議が河北新報本社で開かれ、教育長と蜂谷教育次長が出席しております。

行事報告の主なものにつきましては、以上となります。

2ページをお開き願います。

引き続き行事予定につきましては、主なものをご説明いたします。

7月3日木曜日、第2回仙台管内教育委員会教育長会議が仙台合同庁舎で開催予定であり、教育長が出席予定となっております。

7日から9日にかけて、町議会総務経済常任委員会行政視察として、京都府京丹後市、福井県鯖江市に教育長が同行する予定となっております。

10日から11日にかけて、令和7年度東北六県市町村教育委員会連合会第73回定期総会及び教育委員・教育長研修会が福島県いわき市を会場に開催予定であり、教育長、鈴木職務代理人、小澤委員が出席予定となっております。

18日、宮城県町村教育長会第1回役員会が加美町で開催予定であり、教育長が幹事として出席予定です。

また、各幼稚園、各小学校、中学校で第1学期の終業式となり、7月21日から8月25日まで夏季休業期間となります。

学校教育班は以上となります。

〔金津主査〕続きまして、学校給食センターからお願いします。

〔越野所長〕それでは、資料3ページをご覧ください。

初めに、行事報告になります。

6月5日に第二小学校、18日に第五小学校におきまして、1年生と保護者の方を対象に給食の試食会を行いました。第二小学校では14名、第五小学校では6名の出席がございまして、アンケートを取らせていただきました結果、味付け、量ともにちょうどよいといった意見が大半を占めておりました。

また、25日には栄養教諭によります食育指導を、第五幼稚園の3・4・5歳児合同で行いまして、クイズなどを取り入れながら、子どもたちを楽しみながら食について学んでいただいたところでございます。

続きまして、行事予定になります。

7月17日に、全幼稚園、小中学校におきまして1学期の給食提供の終了を予定しております。

また、当初6月に開催予定としておりました学校給食センターの運営審議会につきましては、調整がつかせませんでしたことから、7月中の開催を予定しております。

給食センターについては以上となります。

〔金津主査〕ありがとうございました。

それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

それでは感想を3点と、それから質問を1点させていただきます。

まず感想の1点目です。大漁唄い込みの習得会ということで、学校のほうでいろいろやってくださっていることが松島町の伝統を引き継いで、受け継いでいくことだなと、とてもすばらしいことであると感じました。

2点目は、子ども国際観光科のことについて、「はたらく人に話を聞こう」という題で、二小において英語で挨拶をしたり、それから協働的な学び、子どもたち4人グループになっていて、そういった協働的な学びと、iPadの活用、ICTの活用も確実にされている、子どもたちがとても生き生きして授業に臨んでいたことが、子ども国際観光科のほうも着実にいろいろご工夫いただいていること、すばらしいと思いました。

3点目です。松中の中総体ですね。県大会出場も含めて、そこまでなかなか難しかった子どもたちも、全ての子どもたちがやっぱり一生懸命頑張ったことの成果を發揮して、それを支えた教職員の皆様と保護者の皆様に感謝したいと思います。

質問は1点です。給食センターについてです。牛乳の保管方法について、過日、仙台市のほうで牛乳で嘔吐下痢という症状を発症したというニュースがございましたけれども、松島町のほうでは牛乳に関して、保管方法とか配慮していらっしゃるのとかがございましたら、お教えいただきたいと思います。

以上でございます。

越野所長

本町におきましては、まず学校給食衛生管理基準というものに基づきまして、牛乳につきましては10度以下ということをお願いしておりますので、牛乳屋さんから各学校に届いてから、すぐ冷蔵庫に保管していただいて、直前まで保冷していただくようお願いしているところでございます。6月2日付で全ての施設に対して、そのお願いを改めて周知したところであります。

佐藤委員

いろいろと適正にご配慮いただいて、ありがとうございます。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

櫻井委員

ちょっと補足させていただきます。中総体の結果ですが、水泳でも個人で県大会に出ている子がおります。陸上と水泳は開催時期がちょっと後なので、この表に載っていないと思います。

が、それだけ補足させていただきます。

すみません、以上です。

内海教育長 子ども国際観光科の実践について、佐藤委員から褒めていただきましたけれども、仙台市から見学に来たいというお話がありましたので次長から説明させます。

蜂谷教育次長 宮城県の義務教育課から紹介いただきまして、仙台市のほうでも子ども国際観光科と似たようなカリキュラムにはなるのですが、同じように英語の時間とか、英語の教科と総合の時間を活用した形でのプログラムを現在検討していきまして、仙台だけでなくこの松島町の取組を視察させていただきたいということで、9月下旬に日程調整が入っております、仙台市のほうから指導主事さん2名がいらっしゃって、実際に松島の授業の風景とか取組を視察するという予定となっております。

内海教育長 それで、第一小学校を会場に英語の専科と子ども国際観光科について今詰めているところ、内容について詰めているところです。

[金津主査] ありがとうございます。

では、続けさせていただきます。

生涯学習班より報告をお願いいたします。

[齋藤班長] それでは、生涯学習班の主な行事報告について説明いたします。

資料につきましては4ページをご覧ください。

初めに、6月3日から今年度の松島まるごと学の体験学習活動が始まりました。小学校6年生を対象とした歴史学習「松島縄文時代・西の浜貝塚」につきましては3日、13日、17日、「瑞巖寺見学事前学習」につきましては6月20日、24日、7月1日、小学校5年生を対象とした森林学習につきましては6月10日、13日、19日に実施しております。今年度も各学年、各学校でカリキュラムに沿った体験学習、活動を通じて、児童たちがふるさと松島を知り、さらなる愛着を持てるよう今年度も取り組んでいきたいと思っております。

次に、明後日、29日日曜日ですけれども、生涯学習の一環としまして日本遺産親子向け体験プログラム「セタシマクエスト」を福浦島で開催します。参加者は9組21名おり、ジュニアリーダーの協力をもらいながら福浦島を舞台にフィールドゲームなどを行い、松島固有の豊かな歴史、自然の魅力を発信していきたいと思っております。

続いて、行事予定についての主なものを説明させていただきます。

7月1日に「少年の主張」地区大会が塩竈市民交流センターで開催されます。仙台教育事務所管内13市町村から代表選出された中学生が、日頃抱えている思いや考えを主張します。松島中学校からは、3年生の志田エリナさんが強さと弱さをテーマに、自身が所属する吹奏楽部での経験を基に家族、仲間の大切さや苦悩した場面を内容にして、自身の思いを発表することとなっております。

次に、25日に社会教育の一環としまして「2025B&G宮城マリンスポーツフェスティバル」が登米市迫の長沼公園で開催されます。県内B&G海洋センター所在13市町村の小学生を対象に、海洋性スポーツ体験や水辺の安全コースなどを予定しております。参加募集につきましては7月号の広報まつしまで行い、例年松島からは5名程度の児童が参加しております。

生涯学習班の行事報告及び行事予定については以上となります。

[金津主査] ありがとうございます。

続きまして、町史編さん室からお願いいたします。

[蜂谷教育次長兼課長] それでは、5ページをご覧くださいと思います。

行事報告となります。

まず、6月26日、昨日から本日にかけまして、全国史跡整備市町村協議会東北地区総会・研修会が岩手県平泉町で開催されております。こちらに森田室長が町代表として出席しております。

次に、行事予定となります。

7月7日に第2回目の町史執筆者打ち合わせ会を予定しております。

7月18日には、第2回の歴史体験ボランティア養成講座の開催を予定しております、現在、東北歴史博物館で開催されております「世界遺産 縄文展」を視察しまして、本町の縄文遺跡の活用等につなげてまいりたいと考えております。

以上となります。

[金津主査] ありがとうございます。

続きまして、中央公民館からお願いいたします。

[赤間館長] 6ページになります。行事報告になります。

大きくは6月8日、第63回町民ふれあいスポーツ大会でございます。こちらは選手が436名、スタッフ、その他分館の応援団なども合わせまして、計910名の参加となりました。当日は小澤委員にも参加いただきましたけれども、本日の資料のほうでお配りしておりますとおり6種目の競技に町民の皆さんが挑みまして、優勝は初原分館、準優勝は上竹谷分館、第3位が手樽分館ということになっております。こちらは公民館の職員だけでなく、教育委員会、その他役場の職員の協力を得まして、無事成功することができましたので報告いたします。

6月24日火曜日のプロギング③の部分につきましては、雨天中止となっております。
行事予定でございます。

7月1日から1か月ですけれども、「まつしままち 広報で迎える時代展」というのを開催いたします。皆さんご存じのとおり間もなく町制100年を迎えるということで、少しずつ振り返りを公民館のほうでもしているところでございます。今回は、公民館で保管します資料の中から館報、それから分館だよりなどをクローズアップしまして、地域の一こまを展示していきたいと考えております。

また、こちらの行事予定には記載しておりませんが、7月に夏休みを迎えますので、子ども向けの教室、イベントなどを計画しているところでございます。

今年度、ちょっと1枚資料をお渡ししておりますけれども、8月23日に松島町の文化観光交流館において「仙台・宮城ビッグバンドフェスティバル」が指定管理者の主催で開催されます。

以上でございます。

[金津主査] ありがとうございます。

それでは、生涯学習班、町史編さん室及び中央公民館の報告につきまして、ご質問等ございますでしょうか。

[内海教育長] 生涯学習班の行事の中に、縄文時代の土器とか触れる活動を学芸員さんがやっておりますが、私たちは慣れていて、子どもたちに自分で触らせるといって縄文時代のことをしのぶというか、そういう学習をしていくのですけれども、驚いたのは、新しく松島に来た先生たちが「縄文土器を子どもたちが自由に触れるんですか。とてもすごいことですね」という話を聞くと、ふだんやっていることがほかの人にとってはすごいことを松島でやっているのだなと思い、ぜひこれは紹介したいなと思いました。何気なく慣れてしまうと当たり前と思ってしまうのだけれども、実はすごいことだったというのを私自身改めて感じたので、ご紹介いたします。

それから、ふれあいスポーツ大会、みなさん楽しそうに参加して下さり、ただ、親睦だと言っているけれども最後は何か殺気立ったような状態はなつたのですけれども、けがもなく無事済んだということで大変喜んでおります。スタッフ入れて900人超えるというのは、すごいことですよ、町の運動会にしてはね。ぜひぜひまた、来年もやりますのでよろしくお願ひします。

以上です。

(2) 教育長報告

[金津主査] 報告事項の2番、教育長報告お願ひいたします。

[内海教育長] 私のほうから。資料をご覧ください。

子どもたち、授業に頑張っていますよと先ほど挨拶の中で言いましたけれども、先生方も非常に頑張っていて、佐藤委員に見てもらえば分かるのですけれども、板書、このくらいのレベルまで上がるようになりました。これを見て、子どもたちが一目瞭然でスタートから終わりまでの授業の流れが確認できるということで。

2枚目ご覧ください。

1枚目、2枚目は同じ先生ではありません。1枚目の先生と2枚目の先生は違う方です。これくらいどの先生も力をつけてきて、さらに学力アップを狙っていこうという感じです。

それから、これは二小でやっているものです。本を読んだらボックスの中にカードが入っているんですね。それを取って、裏に番号が書いてあります、210番とか。そうすると、この1枚の紙の210番のところに貼って行って、だんだん絵になってくるという。(「面白い」の声あり)だから、この100というのが1年生用、2年生用、3年生用と。裏には4、5、6あったのですが裏まで撮れなかったの、表だけなんですけれども。じゃあこれ、本を読めばいいのかという話になるのだけれども、そういう先生方にはよく言うんですけれども、1か月1冊も読まない子と1か月10冊読んだ子の10年になった差は、どういうふうに埋めていくんですかという話になると思うんですよ。そうすると、かなりの冊数が子どもたちが読んでいけるとお思いますので、こういう興味関心を、うまく子どもたちの関心を刺激しながら、こんな感じでたくさん本を読んでもらいたいなと思っています。子どもたちも一生懸命頑張って読んでいるみたいなので。ただ、1、2年生とかは絵本系とか多いので、ちらっと読むとす

ぐに終わるのだけれども、それはそれでまた文字に触れるということで、いいのではないかなと思います。

それから片方では、NIEを今度、町全体でやることにしました。NIEというのは新聞記事を使って読んでいくやつものですが、新しい文章に親しむということ、あと語彙を増やすとか、それから一文の書き方とか、そういうのを新聞記事から学んでいかせたいなと思っているところです。

最後は、ここまで心が育ってきたのかなと思ったのですが、これは五小に書いてあったチラシです。いわゆる警告文ですけども、「ブランコの取り合い。最近、ブランコの取り合いが多数あります。ブランコでは2分ごとにブランコを誰かに貸すというルールを追加したりして、ブランコの取り合いを防ぐというのも、ブランコ取り合いをなくす一つの方法だと思います」。2分間ずつ交代したらいいのではないかとこのやつですね。それから、「ブランコのチェーンを回して遊ぶのは隣の人に当たる可能性があるのでやめてください。ブランコはみんな仲良く遊ぶものです。取り合いをやめましょう」というような、「ブランコ譲り合え」とか「廊下を走るな」とか、そういう何か強烈なあれがあるのでありますが、こうやって子どもが子どもに伝えていくということで、非常にいい感じの学校風土が出来上がっているのではないかなと思って、これは教育委員さんにもお見せしたいなと思って持ってきました。いずれ機会をつくって、教育委員さんにもどこかの場面で授業を見ていただきたいと思っている今日この頃でございますので、私のほうは今日簡単ですが、どうぞこんな感じでご紹介いたしました。

ありがとうございます。

〔金津主査〕ありがとうございます。ただいまの教育長からの報告につきまして、何かご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

まず、この板書の構造から図られていて、とてもすばらしいと思いました。問題があっても当てがあって、そしてまとめまで。この板書とノートの、やっぱり一体化されていくことが確実に子どもたちの学力を定着させる一つの方法であると思いますので、先生方がこんなにされているの、すばらしいと思います。

それから2点目は、読書を楽しみながらいろいろご工夫されている点が、非常に子どもたちにとってもわくわくしながら読めるなど。

あと最後のブランコの件ですが、こういったところも心が非常に育っているというふうに思いました。それから、語彙力の高まりもあるからこういうふうにいるいろいろな考えられて、最終的には、やはり平和でみんなが幸せになる社会ということにつながっていくのかなと、とてもすばらしい子どもたちに育っていることに感謝したいと思います。

ありがとうございます。

内海教育長

ちなみに、一番上が5年生の先生の板書です。松島第二小学校です。それから2枚目も、松島第二小学校で6年生の先生です。昨日、五小のほうの指導主事訪問があったのですが、五小も同じように書ける先生がいますので、五小はちょっと今日印刷が間に合わなかったのですが、次長にちゃんとしっかり写真を撮ってもらっておりますので、いずれ、いつかまたご披露したいなと思います。

以上でございます。

(3) 令和7年第2回松島町議会定例会について

〔金津主査〕続けさせていただきます。

報告事項 (3) 番、令和7年第2回松島町議会定例会について、事務局よりお願いいたします。

〔蜂谷教育次長兼課長〕それでは、11ページ以降をご覧いただきたいと思います。

一般質問の要旨となりまして、説明につきましては、こちらのA3判の本日お配りした資料を基に説明させていただきます。

今回の一般質問に関しましては8人の議員からありまして、そのうち5人から一般質問ということで教育委員会関係の質問が出されております。

まず初めに、2-1櫻井貞子議員からの一般質問になります。松島中学校及び第二小学校周辺の環境改善についてという質問で、小項目として5点ございました。

まず、中学校グラウンド裏の横断歩道に街灯照明の増設が必要ではないかという質問がありました。これ実際にはグラウンドの前のほうの、日本三景交通さんのほうの横断歩道になりますが、こちらにつきましては、明るさは確保されていることから照明を増設する考えはないということで回答しております。実際に照明2個ついて

いて、明るさは確保されているのですが、質問の中で、実はその横断歩道から愛宕橋までの歩道の区間が照明少ないんじゃないかということもありまして、そこでは優先的に街灯の設置を検討するというご回答をしております。実際的には回答については総務課からの回答となっております。

次に、(2) 中学校裏の学校敷地内の用務員宿直舎解体跡地や、中学校裏周辺の道路が迂回路となっているということで、道路を狭める空き家もあることから学校周辺の道路状況を改良する必要があるのではないかとご回答をいただきました。こちらに関しては建設課からも絡んでいたんですけども、中学校裏の町道は、以前は道路側溝に蓋がなく狭隘な道路だったということもあり、隅切り分の用地を関係住民より協力いただきながら側溝蓋がけするなどして、付近を4メートル程度に広げた経過があるということで、現在のところはさらなる整備は考えていないということで回答しております。また、通過車両の対策については、今後学校や関係団体と調整していくということでご回答をしております。実際に裏は敷地が大分狭いところが多くなっていて、そこで協力いただいて隅切りをして環境改善に努めたということもあるので、今の状況が限界となっているのかなというところではございます。

次に、(3) 自転車通学の生徒の交通安全教室は実施されているのかということです。回答としましては、交通安全教室としては実施していませんが、年度当初に生徒集会で自転車の乗り方などを指導しているほか、日常的に生徒への指導を行っているということでご回答をしております。

(4) 中学校の敷地内に修学旅行や大会などで使用するバスの駐車スペースがないことから、周辺を整備して駐車スペースを確保する必要があるのではないかとご質問です。回答としましては、中体連が仙台北地区となり会場がより大きな施設での開催となったことから、中学校において大型バスのスペースを恒常的に確保する必要性が低くなった。大型バスが2台程度であれば現状の駐車場で利用できることから、現在の敷地を活用して柔軟に対応していくということでご回答をしております。

(5) 中学校及び第二小学校周辺の通学路・避難場所の安全点検の状況について伺うということです。日常的に教師による巡回を行っているほか、PTA等による点検も行われており、その結果を踏まえて学校や国、県、町、警察など関係機関と合同点検を実施しまして、危険箇所の把握や改善に努めているということでご回答をしております。

次に、3-1小澤陽子議員からの質問です。

大項目としては、町民の方々が楽しく過ごせる施設等の整備についてということになります。

教育委員会関係としては2番目の、子どもたちに限らず町民の方々が憩うための場所として町民の森がありますが、整備されたときと比べて現在どのようになっているのかという問いでした。回答としましては、フィールドアスレチック等、廃止した施設もありますが、自然環境や既存の施設を生かして町民の交流の場として活用していますということで答えております。

3番目です。町民の森に複合遊戯の設置やセンターロッジの改修などの再整備をすれば、町外に出なくても町民の方々が十分に満足すると思われるがどう思うかという質問に対しましては、施設の充実が町民の満足度向上につながるものとは認識していますが、設置場所は総合的に判断していく必要があるという回答をしております。

次に、4-1後藤良郎議員から、聴覚情報処理障害（APD）についてということでの質問です。

(2) とありますが、これは(1)です。訂正をお願いします。APDの情報発信を公共施設や学校にポスターの掲示などで地域住民への周知をできないか。また、教育現場での職員を対象にしたAPDに関する研修を行うことはできないかという問いでございました。提供される周知啓発ツールを活用することや、ポスターの提供を受けた際には学校内での掲示について協力する。それから、特別支援教育に関する研修の中でAPDに関する内容も含め、教職員が適切に理解し対応できるよう、研修の充実を図るということでご回答をしております。

それから3番目です。教師やカウンセラー等の学校施策に対して、APDに関する適切な支援方法を学ぶ取組を進めていけないかということで、1番と若干似ているところはあるんですが、学校内で気になる傾向が見られた場合には、スクールカウンセラー等の関係機関や家庭と連携しながら取り組むということでご回答をしております。

次に、6-1櫻井靖議員から、人口減少時代の町のあり方を考えているのかという質問です。

すみません、こちら(1)とありますが(3)ですね。松島町の子どもが生まれる人数が40人前後と町では推測しているが、学校のあり方についても議論を開始するべきであると考えているが、町の考えはという問いです。学校施設のあり方に向けた基礎的な情報処理を進めている。今後も保護者や地域住民の皆様の声聞き、将来の学校の姿について議論を進めていくということでご回答をしております。

最後に、8-1米川修司議員です。社会教育の役割についてということで3問質問がありました。

まず初めに、民生委員・児童委員の成り手不足が懸念されている。これを解決するために、分館活動のあり方

を含めて社会教育行政の面からどのような支援をしていく考えがあるのかということでした。回答としましては、分館活動を通じて地域、世代間交流の推進を図るとともに、社会教育団体の活動を引き続き支援しながら、地域に必要とされる人材の育成に努めるということにしております。

2番目です。行政員の成り手不足が懸念されている。これを解決するために分館活動のあり方を含めて社会教育行政の面からどのような支援をしていく考えがあるのかという質問でございました。これに対しまして、分館活動を支援し、行政区と連携した地域コミュニティの場を提供し、広く活動への参加を促すことで住民が地域課題と向き合い認識を深め、お互いに支え合いを行える環境づくりを促していくという回答をしております。

3番目です。子ども会の存続が岐路に立っている地区もある。分館活動のあり方を含め、町は共同養育社会の実現に向けて社会教育行政の面からどのような支援をしていく考えがあるのかという問いでございました。回答としましては、地域、学校、家庭並びに関係各所と連携を図り、子どもと地域のつながりを深める場を提供していくことが重要であり、今後も各地区の分館活動やジュニアリーダー育成支援を通して、共同養育社会の実現に近づきよう取り組んでいくということで、こちらの質問は、地域課題が受皿となるのが分館活動ではないかということの前提で、同じような質問の仕方での質問となっております。

長くなりましたが、以上となります。

〔金津主査〕ただいまの報告につきまして、ご質問等ございますでしょうか。（「なし」の声あり）

5. 協議事項

(1) 令和7年7月定例会について

日程案：令和7年7月25日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室

(2) 令和7年7月臨時会について

日程案：令和7年7月25日（金）午前10時30分 松島町役場2階 教育長室

〔金津主査〕では、先に進めさせていただきます。

5番、協議事項に移ります。

(1) 番、令和7年7月定例会について、併せて(2) 番、令和7年7月臨時会について。

日程案としまして、7月25日金曜日、9時30分から301会議室で定例会を、同日10時30分から教育長室で臨時会を予定しております。臨時会の内容は、令和8年度使用教科用図書の採択関係となっております。こちらの日程でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

よろしく願いいたします。

では、最後にその他で事務局からですが、委員の皆様の上には、教育行政点検・評価報告書の確認ということでご通知させていただいております。こちら例年どおり今年度も発行を予定してまして、皆様に点検していただきまして、7月25日までに訂正箇所等ありましたらご提出いただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

6. 閉会 午前10時10分

〔金津主査〕では、閉会に移らせていただきます。

では、松島町教育委員会令和7年6月定例会を閉会いたしますので、閉会の挨拶を鈴木教育長職務代理者よりよろしく願いいたします。

〔鈴木委員〕教育長のお話のとおり、もう夏休みも話に出てくる時期ですね。6月の活動も活発にやっておられ、大変よろしいかなと思います。

今ちょっと考えていたのは、米川議員の質問が、答えがなかなか難しい回答だなど。こうしか今は答えられないのかなと思いながら拝見しておりましたが、ただ、具体的な分館活動、公民館活動も含めて具体的な対策を講じるといってもなかなかね。でも、1回プロジェクトみたいなのをつくって検討はしなければならないのかな、やっているところもあるみたいですね、この間聞いたら。でも、回答は出しづらいのだろうけれども。でも、この活動、本町の教育委員会活動は非常に活発だなど、このとおりに継続してもらえるといいかなと思います。

今回もどうもご苦労さまでした。

〔金津主査〕以上で終了となります。ありがとうございました。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和7年7月25日

委 員

委 員